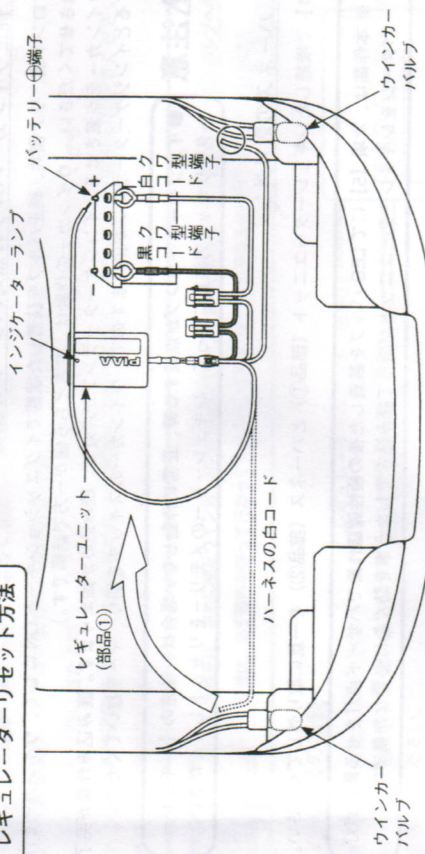
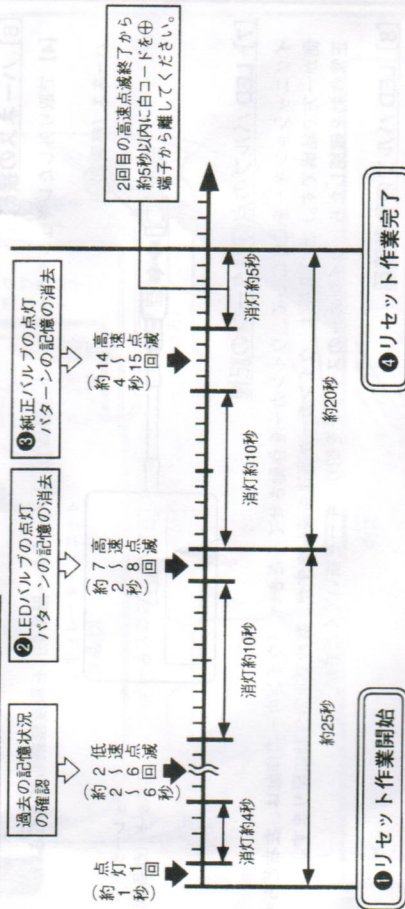


レギュレーターリセット方法



- ① 右側又は、左側どちらから一方のワンタッチコネクタから、ハーネスの白コードを取り外し、コード内の線をバッテリーの端子に接続 (1) してください。
- ② 接続後約20秒で消灯していたインジケータランプが2秒間高速点滅し (2)、一旦消えて、更に約10秒後再びインジケータランプが約4秒間高速点滅 (3) します。(初めの高速点滅の際に LED バルブの点灯バッテリーの記憶が消去され、2回目の高速点滅の際に、純正ウィンカーバルブの点灯バッテリーの記憶が消去されます。)
- ③ ①でバッテリーの端子に接続した白コードを2回目の高速点滅終了から、約5秒以内に、取り外し (4) 元の位置へ戻してください。

インジケータランプ点滅作動



以下の場合は、レギュレーターのリセット作業が必要となります

- LEDバルブ交換時 25秒間※リセットしてください
 - 装着車両を替えた時 45秒間リセットしてください
 - 取り付け作業中に異常が出た時 45秒間リセットしてください
- ※ LEDバルブ交換時に45秒間リセットすると、純正バッテリーも消去されてしまう為、純正バルブの読み込みを再度行なう事になります。

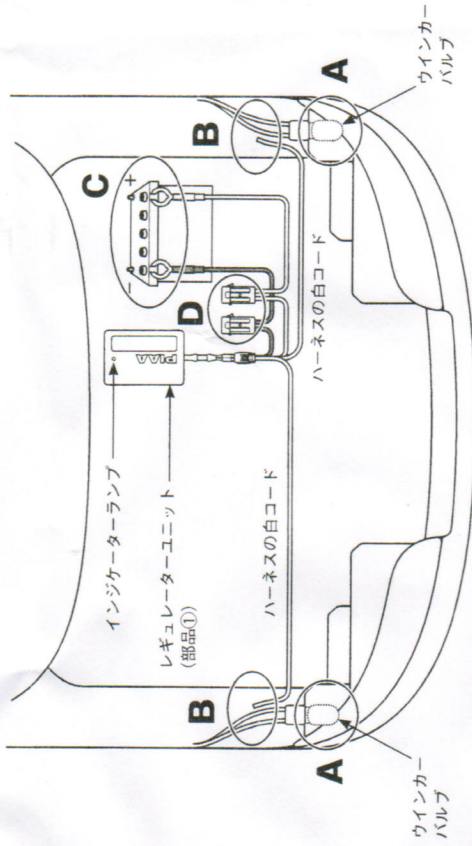
こんな場合には...

下記のような現象が見られる場合は、下表の原因/対策に従って、各部を点検してください。

現象	原因 / 対策	箇所
ハイフラッシャー現象※が起こり、記憶しない。	純正バルブの点灯バッテリーを記憶させる前に、LEDバルブに交換した為と思わしますので、手順を確認してください。又、レギュレーターのヒューズが切れている可能性もありますので確認してください。	A
インジケータランプが点灯せず、記憶が出来ない。	レギュレーターのハーネスの白コードのウィンカー(中央)への接続が不十分 (接触不良等) の為、又は、レギュレーターの中央のヒューズが切れた為と思われしますので、確認してください。	D
記憶時にインジケータランプが点滅し、LEDバルブに交換しても、ウィンカーの点滅周期が不安定。	レギュレーターのハーネスの白コードを正しく接続していない為と思われしますので、左右共又は、どちらか片側が(中央)側のハーネスに接続されている可能性があり。	B
右側は、正常に作動。	※左右共又は、どちらか片側が(中央)側のハーネスに接続されている可能性があり。	
左側は、ハイフラッシャー現象※が収まらない。	※左右共又は、どちらか片側が(中央)側のハーネスに接続されている可能性があり。	
ウィンカーを作動させた瞬間にレギュレーターのヒューズが2個共切れる。	バッテリーへの接続が(中央)側に接続されている為と思われしますので、確認してください。	C
正常使用中に突然ハイフラッシャー現象※が起こる。	レギュレーターの中央のヒューズ又は、LEDバルブが切れた為と思われしますので、確認してください。	A
		D

※ハイフラッシャー現象

車両がウィンカーバルブの球切れ等の異常を認識すると、残ったバルブが高速点滅する現象です。本製品を使用せず、LEDバルブに交換すると、電力(W数)が極端に下がる為、車両が点灯不良と誤認識し、バルブが高速点滅してしまいますが、本製品を使用する事により、高速点滅は解消されます。



お客様相談窓口

TEL: 03-3413-3331

受付時間 10:00~12:00/13:00~17:00
(土・日・祝日を除く)

PIAA株式会社: 東京都世田谷区池尻 3-21-1-21
営業所: 東京/札幌/仙台/名古屋/大阪/福岡

PIAA CORPORATION